

ジュースミキサー

形名：TM816

取扱説明書

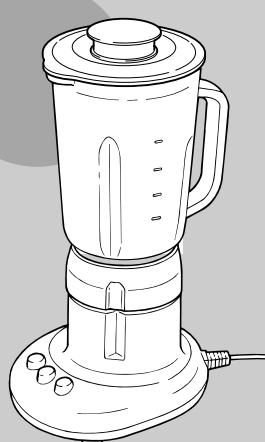
保証書付き

保証書は、裏表紙に付いております。
販売店にて必ず記入を受け、大切に
保管してください。

お買い上げありがとうございました。

ご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読みいただき、
正しくご使用ください。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られると
ころに必ず保管してください。



もくじ



安全上のご注意 1~3

各部のなまえと
はたらき 4



組み立て・分解・収納 5

使いかた 6

ジュースの作りかた 7



お手入れのしかた 8



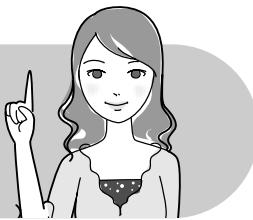
故障かな?と思ったら 9



仕様 9

アフターサービスについて 10

保証書 裏表紙



安全上のご注意

安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産の損害を未然に防ぐためのものです。必ずお守りください。
- 注意事項は次のように区分しています。

⚠ 警告

誤った扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

⚠ 注意

誤った扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

絵表示の例

- 記号は、「してはいけないこと」の内容をお知らせするものです。
 (左図の場合は分解禁止)
- 記号は、「しなければならないこと(強制)」の内容をお知らせするものです。
 (左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)

⚠ 警告

- 動作中にフタを開けない。
けがをする恐れがあります。



- カッターや回転部を露出したまま動作させない。
けがをする恐れがあります。



- ボトルの中に指・スプーン・箸など調理材料以外のものは入れない。
けがをする恐れがあります。

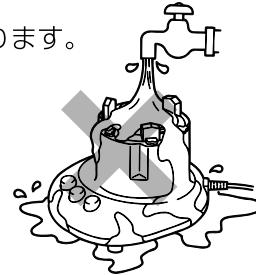


- 動作中にフタやボトルの取り付け、取り外ししない。
けがをする恐れがあります。



⚠ 警告

- 禁止 子供だけで使わせない。
幼児の手の届く所で使わない。
子供や幼児がけがをする恐れがあります。
- 水場禁止 水につけない。
水をかけない。
ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない。
感電の恐れがあります。

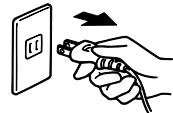


⚠ 注意

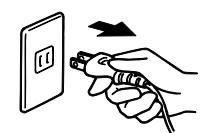
- 必ず守る 電源スイッチの「切」を確かめてから、電源プラグを抜き差しする。
けがをする恐れがあります。



- 電源プラグを抜く フタやボトルの取り付け、取り外し及び、お手入れする時は、電源プラグを抜いておく。
けがをする恐れがあります。



- 使用後は必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。
火災・感電の恐れがあります。



- コンセントから電源プラグを抜く時は、電源プラグを持って抜く。
電源プラグを傷める恐れがあります。



- 禁止 カッターは鋭利なので直接手で触れない。
けがをする恐れがあります。





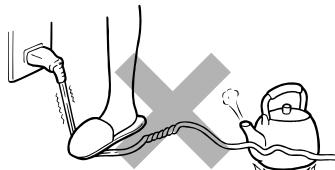
⚠ 注意



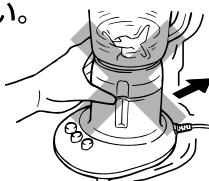
電源コードは下記のように扱わない。

- 無理に曲げない
- ねじらない
- 引っ張らない
- 重い物を乗せない
- 熱い物に近付けない

電源コードが傷む恐れがあります。



動作中に移動させない。



不安定な所では使わない。

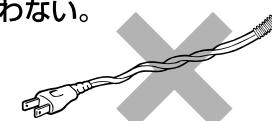
けがをする恐れがあります。



40°C以上の材料は
ボトルに入れない。
ボトルが割れけがをする恐れがあります。

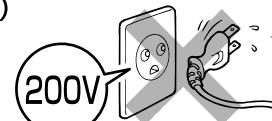


ねじれが戻らなくなった電源コードは危険なため、使わない。



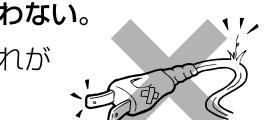
交流100V以外で使わない。
(日本国内専用)

発火する恐れがあります。



電源コードや電源プラグが傷んだ時は使わない。差し込みのゆるいコンセントは使わない。

発火・感電の恐れがあります。



本製品は家庭用なので、業務用として使わない。

材料が多くすぎたり、他の原因で動作が止まった時は、そのままの状態で使わない。

本製品が破損する恐れがあります。



空回ししない。最少量より少ない材料で使わない。

本製品が破損する恐れがあります。



調理以外の目的では使わない。

本製品が破損する恐れがあります。

センター キャップ

途中で材料を足したい場合は、はさして材料を入れることができます。
必ず電源スイッチを切ってから足してください。

フタ

ボトル

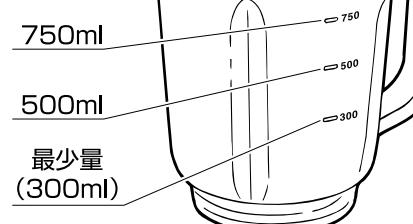
最大量 (1000ml)

ボトルの最大量を超えて材料を入れないでください。
あふれます。

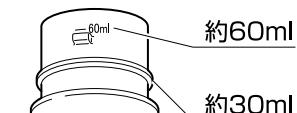
750ml

500ml

最少量
(300ml)



センター キャップについて

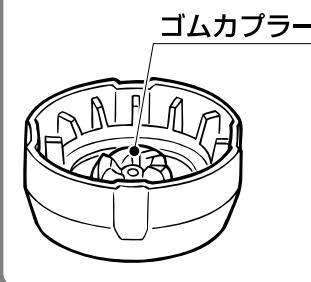


さかさにすると少量の水分を、おおよそで計量することができます。

目盛の見かた

目盛を確認する時は、ボトルの取っ手を右側にして確認してください。

ボトル台裏面

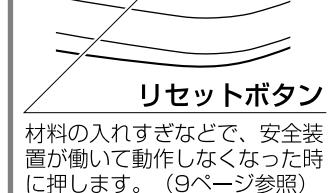


電源スイッチ

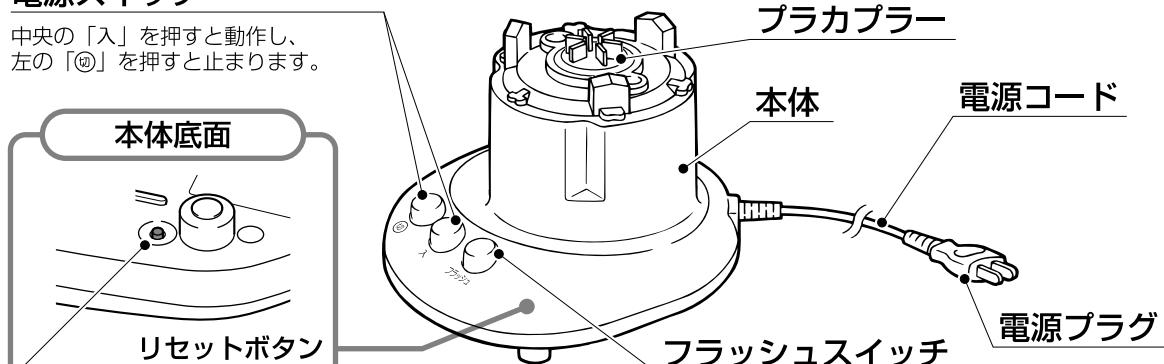
中央の「入」を押すと動作し、左の「④」を押すと止まります。

本体底面

リセットボタン
材料の入れすぎなどで、安全装置が働いて動作しなくなった時に押します。(9ページ参照)



本体

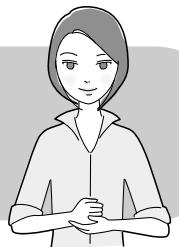


プラカ プラ

電源コード

電源 プラグ

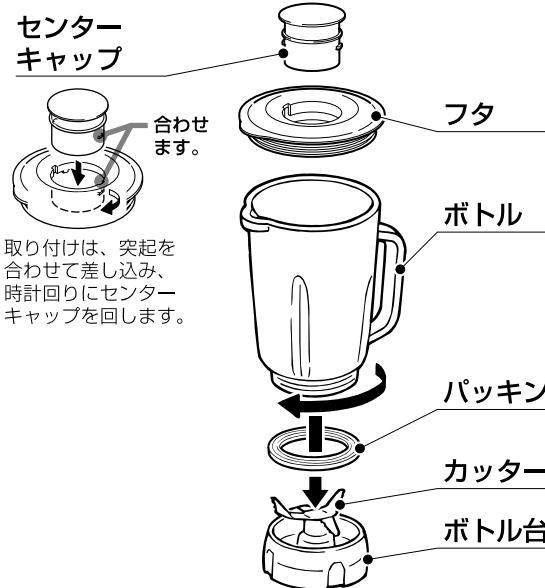
微妙なかくはんに便利です。
押している間だけカッターが回転します。



組み立て・分解・収納

組み立て・分解

組み立ては、下図の順番に重ねてください。



分解は、下図のようにボトル台を回してはずしてください。



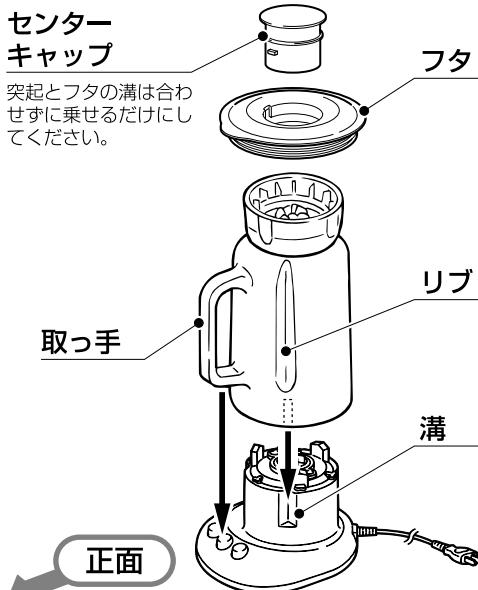
ご注意

- パッキンはしっかりボトル台に組み付ける。
- カッターには直接触れない。
- カッターはボトル台から分解しない。

収 納

収納の際は、下図のように重ねると、コンパクトに収納できます。

● 重ねる際、ボトルの取っ手を、本体正面の位置に合わせてください。
(ボトルのリブが、本体の溝にはまります。)



ご注意

- カビなどが発生する恐れがあるので、フタ、パッキン、ボトル、ボトル台はしっかり乾燥させてから収納する。
- 収納時、センターキャップの突起とフタの溝は合わせずに乗せるだけにする。
- 収納時、フタの裏側に回転軸から出た油が付着することがあるので注意する。

使いかた

基本的な使いかた

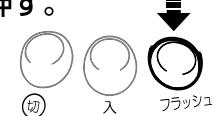
1 ボトルに材料を入れる。

- 材料は2cm角位の大きさにします。
- 必ず水分を入れてください。
- ボトルの最大量を超えて材料を入れないでください。あふれます。



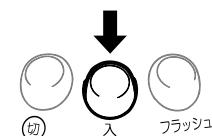
3 フタを手でおさえてフラッシュスイッチを何度か押す。

- フタを押さないと材料が飛び出す恐れがあります。

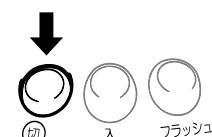


4 電源スイッチを入れる。

- 定格時間も守ってください。
- 中途で材料を足す場合は、必ず電源スイッチを切つてから足し、再度電源スイッチを入れてください。



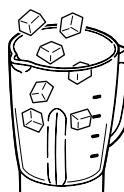
5 お好みの状態になったら、電源スイッチを切る。



氷の碎きかた

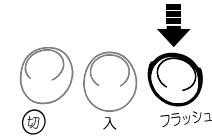
1 ボトルに角氷を入れる。

- 必ず家庭用製氷皿の角氷を使ってください。
(角氷10個まで)



3 フタを手でおさえてフラッシュスイッチを何度か押す。

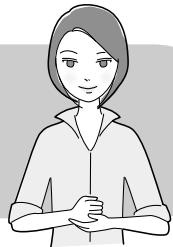
- フタを押さないと材料が飛び出す恐れがあります。
- さいばしなどを使うと取り出しやすいです。



2 フタ・センターキャップをして本体にのせ、電源スイッチが「④」になっていることを確認してから電源プラグをコンセントに差し込む。

ご注意

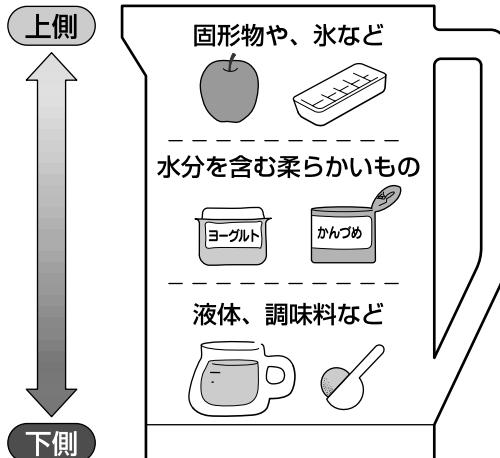
- 40℃以上の材料は入れない。
- 空回ししない。最少量より少ない材料で使わない。
- 材料が多い場合は、回数を分けて調理する。
- 電源スイッチの「④」を確かめてから電源プラグをコンセントに差し込む。
- ボトル台が本体とかみあわない時は、取り付ける向きを変えてみる。
- センターキャップをはずした状態で使わない。
- 4分間以上続けて使用するときは、4分毎に2分間以上休止して、運転時間の合計が15分を超えないようにする。
- 材料が多くすぎたり、ねばりけが強いため動作しなかったり、途中で止まった時は、すぐに電源スイッチを切り、中の材料を減らす。
- 中途で材料を足す場合は、必ず電源スイッチを切つてから足し、再度電源スイッチを入れる。
- 動作が完全に止まってからボトルを本体からはずす。



ジュースの作りかた

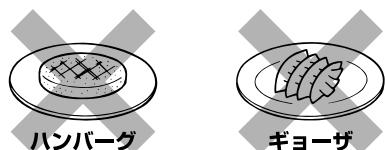
材料の入れかた

- 材料は水分の多い材料を下側へ、固形物は上側になるように、ボトルへ入れてください。
- にんじんなどは2~3mmにうすくスライスしてください。材料が大きいと固形物が残る場合があります。
- ボトルの最大量を超えて材料を入れないでください。あふれます。



ご注意

- 必ず水分を入れる。
- 空回ししない。最少量より少ない材料で使わない。
- フードプロセッサーではないので、ハンバーグやギョーザのタネ作りなどには使わない。



お手入れのしかた

必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてお手入れをしてください。

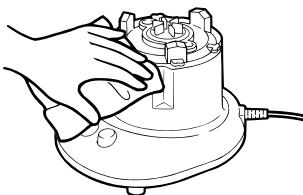
ボトル

- 1.ぬるま湯を1/3位まで入れ、台所用洗剤を数滴加えて動作させます。
- 2.動作後、ボトルをボトル台からはずし、十分に水洗いをします。
- 3.水切りして、水気を拭き取ります。



本体

やわらかい布を「石けん水」や「水で薄めた中性洗剤」に浸し、よくしぼってからよごれなどを拭き取ります。



カッター・ボトル台

- カッターはブラシなどを使って水で洗い流した後、十分に乾燥させます。
- 裏面のゴムカプラーは防水ではないので、よくしぼったふきんでよごれを拭き取ります。



ボトル台裏面のゴムカプラーは、直接水をかけたり、つけ置き洗いをしないでください。

ご注意

- ベンジン・シンナー・金属たわし・磨き粉・化学ぞうきんをよごれ落としとして使わない。
- 食器洗い乾燥機や食器乾燥器は使わない。
- カッターには直接触れない。
- カッターはボトル台から分解しない。
- お手入れの後、必ずパッキンをつける。

いちごのスムージー

材料 (3~4人分)

冷凍いちご 150g
牛 乳 300ml
ハチミツ 大さじ2

※スムージーは負荷が大きいので、最大線までの分量は入れない。上記の量より多く作る場合は、回数を分けてください。

作りかた

1. フラッシュスイッチで5回。
2. 約20秒連続運転。



故障かな？と思ったら

下記のことをお確かめになり、それでも調子が悪いときはただちにご使用を中止し、お買い上げの販売店、または弊社「お客様ご相談窓口」にご相談ください。
(10ページ参照)

こんなときは	考えられる原因	こう処置してください
振動が大きい。 カッターの回転が遅い。 カッターが回らない。	●材料の切り方が大きすぎる。 ●材料の量が多すぎる。 ●氷がはさまっている。 ●安全装置が働いた。	●材料を小さく切りなおす。 ●材料の量を減らす。 ●はさまった氷を取り除く。 ●リセットボタンを押す。 (下記参照)
水がもれる。	●ボトルとボトル台が正しくしつけられていないか、しめつけが足りない。 ●パッキンが正しく取り付けられていない。	●確実に止まるまでしめつける。 ●もう一度分解して組み立てなおす。 ●パッキンを正しく取り付ける。
煙ができる。 コードがねじれて戻らなくなった。		ただちに使用を中止し、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

回転が止まった時は安全装置が働いています

材料の入れすぎなどでモーターに負担がかかると、安全装置が働いて動作が止まりますが、故障ではありません。次の手順で復帰させてください。

- ① 電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。
 - ② ボトルを本体から外す。
 - ③ 安全装置が働いた(回転が止まった)原因を取り除く。
 - ④ 本体底面のリセットボタンを押し込む。
 - ⑤ ボトルを本体にセットする。
- *上記の手順で復帰させても動かなかったり、たびたび止まる時は、お買い上げの販売店にご相談ください。

〈原因〉

- カッターに材料が、かみ込んでいる場合
- 材料が多い場合
- 粘り気が強い場合

〈処置〉

- ▶ 刃に注意しながら、かみ込んだ材料を取り除く。
- ▶ 材料を減らす



アフターサービスについて

1.保証書について 保証期間はお買い上げ日より1年間です。

この取扱説明書には裏面に商品の保証書が付いています。保証書はお買い上げ販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認の上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

2.修理を依頼されるとき

- 保証期間中は商品に保証書を添えてお買い上げ販売店にご持参ください。保証書の記載内容にそって修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときはお買い上げ販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3.補修用性能部品の保有期間

当社では、この商品の補修用性能部品(商品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は製造打ち切り後6年としております。

4.ご使用中にふだんと変わった状態になったとき

ただちにご使用を中止し、お買い上げ販売店に点検・修理をご依頼ください。お客様ご自身での分解修理は危険です。(修理には特殊な技術が必要です。)

5.アフターサービスについてご不明の点があるとき

お買い上げ販売店にお問い合わせください。

- ご転居により、お買い上げ販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで、お買い上げ販売店のアフターサービスを受けられない場合は、下記の「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。

テスコムお客様ご相談窓口

受付時間：平日 9時～17時

- 部品・修理についてのお問い合わせ

0120-343-122
携帯・PHS OK

- 商品・お取り扱い・その他のお問い合わせ

0120-106-018
携帯・PHS OK

〒390-0821 長野県松本市筑摩4-1-20

TEL 0263-26-4870

FAX 0263-25-0808

株式会社 **テスコム**

〒141-0031 東京都品川区西五反田5-5-7

品 名	ジュースミキサー	重 量	本体 0.9kg ボトルとボトル台 約1.5kg
形 名	TM816		
電 源	AC100V 50/60Hz	定 格	4分動作・2分休止の 繰り返し使用で合計15分まで
消 費 電 力	180W	ボトル容量	1,000ml (1L)
回 転 数	10,000回転/分	コード長さ	1.4m
寸 法	高さ360×幅150×奥行き183 (mm)		



『長年ご使用のジユースミキサーの点検を！』

- ご使用前に必ず電源コードに傷などがないか、カッター刃に欠けがないか、ボトルにヒビや欠けがないかお確かめください。

〈無料修理規定〉

お買い上げ日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容に基づき、お買い上げ販売店が無料修理いたしますので商品と本保証書をご持参ご提示の上、お買い上げ販売店にご依頼ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - ①使用上の誤り、改造や不当な修理による故障または損傷。
 - ②お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。
 - ③火災、地震、水害、落雷などの天災ならびに公害や異常電圧などの外部要因による故障または損傷。
 - ④業務用としての使用、車両、船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
 - ⑤本書の提示がない場合。
 - ⑥本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
2. ご転居の場合は事前にお買い上げ販売店にご相談ください。
3. ご贈答品などで本書に記入してあるお買い上げ販売店に修理を依頼されることができない場合は、「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

●修理メモ

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げ販売店または「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。
- 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは「アフターサービスについて」の項をご覧ください。
- 当製品の保証書にご記入いただいた、お客様の個人情報は、修理・交換品の発送のみに使用し、それ以外の目的で使用したり、第三者に提供する事は一切ございません。

保証書						持込修理
品 名	ジユースミキサー	形 名	TM816	保証対象	本体	
保証期間	お買い上げ年月日より 1年間		★お買い上げ年月日	年 月 日		
★ お 客 様	ご芳名 ご住所(〒 お電話	様	★ 販 売 店	住所・店名 電話		

株式会社 テスコム

www.tescom-japan.co.jp

本社／東京都品川区西五反田5-5-7
工場／長野県松本市筑摩4-1-20